

山岳事故発生 緊急連絡カード について

1. 遭難防止活動の一環として緊急連絡カードを配布します

- (1) 緊急時の連絡事項を理解し、具体的な行動をイメージしてリスクに備えましょう
- (2) このカードを緊急時に利用することにより、円滑に警察・消防などによる状況確認が進みます
- (3) カードに必要な事項を記入することで、事故発生時の心の動揺を抑えましょう

2. このカードの利用イメージ

山行時には緊急連絡カードを登山計画書とともに携行下さい

(1) グループで登山中に事故が発生した場合

- ① 事故現場から警察や消防に連絡する際に、連絡すべき事項の整理に使います
- ② 事故現場からは携帯電話などが通じない場合に、伝令を務めるメンバーに連絡すべき事項をもれなく正確に伝えるために使います

(2) 単独や少人数で登山中に事故が発生した場合

- ① 事故現場から警察や消防に連絡する際に、連絡すべき事項の整理に使います
- ② 事故現場からは携帯電話などが通じない場所で、通りかかった第三者の登山者に伝令を依頼する場合に、連絡すべき事項を間違いなく伝えるために使います

3. その他

この PDF ファイルをダウンロードして印刷し切り取ると、緊急連絡カードを作ることができます 四つに折っていただくとクレジットカードサイズになります

○事故者について

住所 _____

氏名 _____ 歳 携帯 _____ 男女 _____

緊急連絡先 氏名 _____ 電話 _____

事故の説明など _____

○要請内容

ex.動かせないのへり要請 _____

無 有 意識

○現地状況等

応急処置 安全地帯送引上げ へり送移動

パーティ _____ 人 現地 _____ 人 待機 _____ 人 下山 _____

事故者・付添 パーク可 状況 _____

連絡方法 氏名 _____

携帯 _____ 電池残 _____ %

○その他

ex.食料、水など _____

○事故について

発生 _____ 月 _____ 日 _____ :

場所 山名 _____

登山道名 _____

_____ 付近

標高 _____ m

地点 _____ ° , _____ ' "N

_____ ° , _____ ' "E

状況 _____ 人 けが or 病気 _____

公益社団法人

日本山岳会東海支部

Tokai Section of the Japanese Alpine Club

遭難対策委員会